お使いになる前に

HP Business PC および Personal Workstation

お使いになる前に

HP Business PC および Personal Workstation

初版：2010 年 6 月

製品番号：625148-291

このガイドについて

⚠ **警告！** その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こすおそれがあるという警告事項を表します。

△ **注意：** その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こすおそれがあるという注意事項を表します。

📝 **注記：** 重要な補足情報です。

HP ユーザー ガイドおよび[HP Insight Diagnostics]ユーティリティへのアクセス（Windows®システム）

メニューおよび説明書は、初期セットアップ時に選択した言語、またはセットアップ後に Windows の[**地域のプロパティ**]または[**地域と言語のオプション**]で指定した言語で表示されます。[**地域のプロパティ**]で設定した言語がサポートされていない場合は、メニューおよび説明書が英語で表示されます。

HP の各種ユーザー ガイドにアクセスするには、以下の操作を行います。

▲ [**スタート**]→[**すべてのプログラム**]→[**HP ユーザー マニュアル**]の順に選択します。

[HP Vision Diagnostics]にアクセスするには、以下の操作を行います。

▲ このガイドの「[HP Vision Diagnostics]へのアクセス」を参照してください。

『快適に使用していただくために』にアクセスするには、以下の操作を行います。

▲ [**スタート**]→[**すべてのプログラム**]→[**快適に使用していただくために**]の順に選択します。

HP ユーザー ガイドへのアクセス（Linux システム）

[HP ユーザー マニュアル]というラベルの付いたデスクトップアイコンを見つけてダブルクリックします。お使いの言語のフォルダーを選択します。アクセスするガイドを選択します。

保証およびサポート資格の確認方法

ハードディスク ドライブに保証が適用されます（一部のモデルのみ）。保証にアクセスするには、以下の操作を行います。

▲ [**Start**]（スタート）→[**All Programs**]（すべてのプログラム）→[**Warranty**]（保証）の順に選択します。

以下の場所に製品のモデル番号とシリアル番号を入力することによって、保証資格を確認できます。

http://h10025.www1.hp.com/ewfrf/wc/weInput?lc=ja&dlc=ja&cc=jp/

HP Care Pack サービス登録については、以下の場所で確認できます。

http://www.hp.com/go/lookuptool/

目次

お使いになる前に

ソフトウェアのインストールおよびカスタマイズ

コンピューターの出荷時に Microsoft®オペレーティング システムが含まれていない場合、この説明書の一部の説明は該当しません。また、オペレーティング システムをインストールしてから、ヘルプも参照してください。

注記： コンピューターに Windows Vista®または Windows 7 が搭載されている場合、オペレーティング システムをインストールする前にコンピューターを HP Total Care に登録するよう求めるメッセージが表示されます。短いムービーの後、オンライン登録フォームが表示されます。フォームに入力し、[**Begin**]（開始）ボタンをクリックして画面の説明に沿って操作します。日本では登録を行っておりませんので、[省略]等をクリックして次の画面に進んでください。

注意： オペレーティング システムが正しくインストールされるまで、コンピューターにオプションや他社製のハードウェア（メモリや拡張ボードなど）を増設しないでください。先にハードウェアを増設すると、エラーが発生してオペレーティング システムを正しくインストールできなくなる場合があります。

注記： 通気を確保するため、コンピューターの後ろとモニターの上 10.2 cm 以内に障害物がないようにしてください。

Windows オペレーティング システムのインストール

コンピューターの電源を最初に入れたときに、オペレーティング システムのインストールが自動的に開始されます。この処理にかかる時間は、インストールするオペレーティング システムによって異なりますが、約 5～10 分です。画面に表示される指示に沿って、インストールを完了してください。

注意： オペレーティング システムのインストール プログラムが開始したら、完了するまでは絶対にコンピューターの電源を切らないでください。インストール中に電源を切ると、コンピューターを実行するソフトウェアが壊れたり、オペレーティング システムを正しくインストールできなくなったりすることがあります。

注記： コンピューターのハードディスク ドライブに複数の言語のオペレーティング システムが搭載されている場合は、インストール プロセスに最長で 60 分程度かかります。

コンピューターの出荷時に Microsoft オペレーティング システムが含まれていない場合、この説明書の一部の説明は該当しません。また、オペレーティング システムをインストールしてから、ヘルプも参照してください。

Microsoft Windows 更新プログラムのダウンロード

1. インターネット接続を設定するには、[**スタート**]→[**Internet Explorer**]の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。
2. インターネット接続が確立されたら、[**スタート**]ボタンをクリックします。
3. [**すべてのプログラム**]メニューを選択します。
4. [**Windows Update**]をクリックします。

Windows Vista および Windows 7 の場合、[**Windows Update**]画面が表示されます。[**適用可能な更新プログラムの表示**]をクリックして、重要な更新プログラムがすべて選択されていることを確認します。[**インストール**]ボタンをクリックし、画面の説明に沿って操作します。

Windows XP の場合は、[**Microsoft Windows Update Web サイト**]が表示されます。http://www.microsoft.com/japan/からプログラムをインストールするかどうかを確認するポップアップ ウィンドウが 1 つ以上表示されたら、[**はい**]をクリックしてプログラムをインストールします。Microsoft Web サイトの画面の説明に沿って、更新プログラムをスキャンし、重要な更新およびサービス パックをインストールします。

重要な更新およびサービス パックはすべてインストールすることをおすすめします。

5. 更新プログラムがインストールされた後、コンピューターの再起動を促すメッセージが画面に表示されます。再起動する前に開いているファイルや文書を保存します。その後、[**はい**]を選択してコンピューターを再起動します。

デバイス ドライバーのインストールまたはアップグレード（Windows システム）

オペレーティング システムのインストール完了後にオプションのハードウェアをインストールする場合は、デバイスごとにデバイス ドライバーのインストールが必要です。

I386 ディレクトリからデバイス ドライバーのインストールを開始する旨のメッセージが表示された場合は、「C:¥i386」と入力するか、ダイアログ ボックスの[**参照**]ボタンを使用して i386 フォルダーを指定してください。オペレーティング システムによって適切なデバイス ドライバーが検索されます。

お使いのオペレーティング システムのサポート ソフトウェアなどの最新版は、http://www.hp.com/support/から入手できます。国や地域を選択してから[**ドライバー&ソフトウェア ダウンロード**]を選択し、コンピューターのモデル番号を入力してから Enter キーを押します。

モニター ディスプレイのカスタマイズ（Windows システム）

モニターのモデル、リフレッシュ レート、画面の解像度、色の設定、フォント サイズ、および省電力機能の設定をユーザーの好みに合わせて選択または変更できます。変更するには、Windows デスクトップを右クリックし、[**プロパティ**]（Microsoft Windows XP の場合）または[**個人設定**]（Microsoft Windows Vista および Windows 7 の場合）をクリックしてディスプレイ設定を変更します。詳しくは、グラフィックス コントローラー ユーティリティのヘルプまたはモニターに付属の説明書を参照してください。

Windows 7 からの Windows XP の起動

Windows XP Mode for Windows 7 を使用すると、Windows 7 タスクバーから Windows XP アプリケーションのインストールや起動を行えます。一部のコンピューター モデルでのみ利用できます。

プリインストールされている Windows 7 デスクトップから設定するには、[**スタート**]→[**Windows Virtual PC**]→[**Virtual Windows XP**]の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

ディスク イメージ（ISO）ファイルへのアクセス

追加ソフトウェア用のインストール ソフトウェアが収録されているディスク イメージ ファイル（ISO ファイル）が、PC に含まれています。これらの CD イメージ ファイルは、C:¥SWSetup¥ISOs フォルダーに置かれています。各.iso ファイルを CD メディアに書き込むと、インストール CD を作

成できます。PC を最大限に利用するには、これらのディスクを作成してソフトウェアをインストールすることをおすすめします。ソフトウェアおよびイメージ ファイル名は以下のとおりです。

- [Corel WinDVD SD]および[Corel WinDVD BD]：DVD ムービーの再生に使用される[WinDVD]のインストール ソフトウェア
- [HP Insight Diagnostics]または[HP Vision Diagnostics]：PC で診断アクティビティを実行するソフトウェア

Red Hat Enterprise Linux のセットアップ（HP Workstation のみ）

HP では、Red Hat ボックス セットを補足するとともに、HP Linux をお使いのお客様がシステム イメージをカスタマイズする場合に役立つ HP Installer Kit for Linux（HPIKL）を提供しています。HPIKL には、Red Hat Enterprise Linux（RHEL）オペレーティング システムを正常にセットアップするための HP ドライバー CD およびデバイス ドライバーが含まれています。HP Installer Kit for Linux CD は現在、http://www.hp.com/support/workstation_swdrivers/（英語サイト）でダウンロードできます。

HP ドライバー CD によるインストール

HP ドライバー CD をインストールするには、http://h50146.www5.hp.com/products/workstations/personal_ws/software/linux/にあるインストール マニュアルを参照してください。

Red Hat 対応ワークステーションのインストールおよびカスタマイズ

Linux 対応ワークステーションには HP Installer Kit が必要であり、さらに Red Hat Enterprise Linux ボックス セットをご購入いただく必要があります。HP Installer Kit には、HP Workstation での動作が認定された、すべてのバージョンの Red Hat Enterprise Linux ボックス セットのインストールを完了するために必要な HP CD が含まれています。

HP Installer Kit のドライバーを RHEL 以外の Linux に使用するには、HP ドライバー CD から手動でドライバーを展開してインストールする必要があります。HP では、他の Linux ディストリビューションにこれらのドライバーをインストールするテストを行っていないため、そのインストール操作のサポートも行っていません。

ハードウェア互換性の確認

HP Workstation での動作が認定された Linux バージョンを確認するには、http://h50146.www5.hp.com/products/workstations/personal_ws/software/linux/を参照してください。

Novell SLED のセットアップ（HP Workstation のみ）

オペレーティング システムがプリロードされたシステムに SUSE Linux Enterprise Desktop（SLED）をセットアップするには、以下の操作を行います。

1. ワークステーションを起動します。
2. [Installation Settings]（インストール設定）を起動し、ワークステーションのパスワード、ネットワーク、グラフィックス、時刻、キーボードの設定、および[Novell Customer Center Configuration]（Novell Customer Center の構成）を入力します。

注記： システム起動後の最初の[Installation Settings]の実行中に、[Novell Customer Center Configuration]画面から Novell のサブスクリプションを有効にできます。Novell Customer Center の完全なマニュアルについては、http://www.novell.com/documentation/ncc/を参照してください。

ソフトウェアの保護

ソフトウェアの損失や破損に備えて、すべてのシステム ソフトウェア、アプリケーション、その他ハードディスク ドライブに格納されている関連ファイルのバックアップ コピーを作成してください。データ ファイルのバックアップ コピー作成手順について詳しくは、オペレーティング システムまたはバックアップ ユーティリティの説明書を参照してください。

システム リカバリ CD または DVD を作成できない場合は、HP のサポート窓口からリカバリ ディスク セットを購入できます。お住まいの地域のサポート窓口の電話番号を入手するには、http://www8.hp.com/jp/ja/contact-hp/contact.html を参照してください。

[HP Vision Diagnostics]ユーティリティ（Windows システム）

注記： [HP Vision Diagnostics]ユーティリティは、一部のコンピューター モデルのみに付属している CD に収録されています。

[HP Vision Diagnostics]ユーティリティを使用すると、お使いのコンピューターのハードウェアのコンフィギュレーション情報を表示し、コンピューターのサブシステムにハードウェア診断テストを実行できます。このユーティリティは、ハードウェア問題を効率的に特定、診断、および分離する作業を簡素化します。

[HP Vision Diagnostics]を実行すると、[Survey]（調査）タブが表示されます。このタブには、コンピューターの現在のコンフィギュレーションが表示されます。[Survey]タブから、コンピューターに関するいくつかの情報カテゴリにアクセスできます。その他のタブには、診断テストのオプションやテスト結果などの追加情報が表示されます。各画面に表示された情報は、html ファイルとして保存し、ディスケットまたは USB フラッシュ ドライブに格納できます。

[HP Vision Diagnostics]を使用すると、コンピューターに取り付けられているデバイスがすべてシステムに認識されており、正常に機能しているかどうかを判断できます。テストの実行は任意ですが、新しいデバイスを取り付けたり接続したりした後には実行することをおすすめします。

サポート窓口に問い合わせる際は、事前にテストを実行し、テスト結果を保存し、その結果を印刷して手元に用意しておいてください。

注記： 他社製のデバイスは、[HP Vision Diagnostics]では検出されない場合があります。

[HP Vision Diagnostics]へのアクセス（Windows システム）

[HP Vision Diagnostics]にアクセスするには、[HP Vision Diagnostics]ユーティリティを CD に書き込み、その CD から起動する必要があります。また、[HP Vision Diagnostics]は、http://www.hp.com/（英語サイト）からダウンロードして CD に書き込むこともできます。詳しくは、5 ページの 「[HP Vision Diagnostics]の最新バージョンのダウンロード」を参照してください。

注記： [HP Vision Diagnostics]ユーティリティは、一部のコンピューター モデルにのみ付属しています。

すでに CD に[HP Vision Diagnostics]をダウンロード済みの場合は、以下の操作の手順 2 から開始します。

1. Windows の[エクスプローラー]で、［**C:¥SWSetup¥ISOs**］に移動し、［**Vision Diagnostics.ISO**］ファイルを CD に書き込みます。
2. コンピューターの電源が入っているときに、見つけた CD をコンピューターのオプティカル ドライブに挿入します。
3. オペレーティング システムをシャットダウンし、コンピューターの電源を切ります。

4. コンピューターの電源を入れます。システムが[HP Vision Diagnostics]で起動します。

注記： システムがオプティカル ドライブの CD から起動しない場合は、[コンピューター セットアップ(F10)ユーティリティ]で起動順序を変更する必要があります。詳しくは、『Maintenance and Service Guide』（メンテナンスおよびサービス ガイド）（英語版のみ）を参照してください。

5. 起動メニューで、コンピューター内のさまざまなハードウェア コンポーネントをテストする場合は[**HP Vision Diagnostics**]ユーティリティを選択します。メモリのみをテストする場合は[**HP Memory Test**]（HP メモリ テスト）ユーティリティを選択します。

注記： [HP Memory Test]は、[HP Vision Diagnostics]の外側でスタンドアロン アプリケーションとして実行される、総合的なメモリ診断ユーティリティです。

6. [**HP Vision Diagnostics**]を実行する場合は、適切な言語を選択し、[**Continue**]（続行）をクリックします。

7. [**End User License Agreement**]（使用許諾契約書）ページで、条項に同意する場合には[**Agree**]（同意する）を選択します。[HP Vision Diagnostics]ユーティリティが、[Survey]（調査）タブを表示した状態で起動します。

[HP Vision Diagnostics]の最新バージョンのダウンロード

1. HP の Web サイト http://www.hp.com/jp/にアクセスします。
2. [**サポート&ドライバー**]リンクをクリックします。
3. [**ドライバー&ソフトウェア ダウンロード**]を選択します。
4. テキスト ボックスに製品名を入力し、Enter キーを押します。
5. お使いのコンピューター モデルを選択します。
6. お使いの OS を選択します。
7. [**診断**]リンクをクリックします。
8. [**HP Vision Diagnostics**]リンクをクリックします。
9. [**ダウンロードを開始する**]ボタンをクリックします。

注記： ダウンロード ファイルには、ブート可能な CD の作成手順が含まれます。

コンピューターの電源切断

コンピューターの電源を正しく切断するには、オペレーティング システム ソフトウェアを終了します。Windows Vista をお使いの場合は、[**スタート**]→[**スタート**]メニューの右下隅にある矢印の順にクリックして、[**シャットダウン**]を選択します。コンピューターは自動的にシャットダウンされます。Windows 7 をお使いの場合、および Windows XP Professional をお使いの場合は、[**スタート**]→[**シャットダウン**]の順に選択します。Windows XP Home をお使いの場合は[**スタート**]→[**終了オプション**]→[**電源を切る**]の順に選択します。Linux システムでは、[**コンピューター**]→[**シャットダウン**]の順にクリックします。

お使いのオペレーティング システムの設定によっては、オペレーティング システムの起動中に電源ボタンを押しても電源は切れず、低電力消費のスタンバイ モードになります。これで、ソフトウェア アプリケーションを終了しなくても、コンピューターを低電力消費モードにできます。また、オペレーティング システムを再起動したり、データを失ったりすることなく、すぐに元の動作状態に戻すことができます。

△ 注意： コンピューターの電源を手動で強制的に切ると、保存されていないデータが失われるおそれがあります。

電源ボタンを 4 秒間以上押したままにすると、スタンバイ状態にはならず、コンピューターの電源が強制的に切れます。

一部のモデルでは、[コンピューター セットアップ（F10）ユーティリティ]を実行して、電源ボタンを電源を入れたり切ったりするためのスイッチとして機能するように設定できます。[コンピューター セットアップ（F10）ユーティリティ]の使用方法について詳しくは、『Maintenance and Service Guide』（メンテナンスおよびサービス ガイド）（英語版のみ）を参照してください。

その他の情報の参照先

コンピューターのハードディスク ドライブには以下の説明書が収録されています。これらの説明書にアクセスするには、[**スタート**]→[**すべてのプログラム**]→[**HP ユーザー マニュアル**]の順に選択します。

注記： モデルによっては、一覧に記載されていても、一部の説明書が含まれていない場合があります。

- 『クイック セットアップおよびお使いになる前に』：コンピューターと周辺機器の接続方法や、出荷時に含まれているソフトウェアをセットアップする手順について説明します。初期起動時に発生する可能性があるトラブルに対する基本的な解決方法についても説明しています。
- 『ハードウェア リファレンス ガイド』：ハードウェアの概要およびこのコンピューター シリーズのアップグレードについて説明します。また、RTC バッテリ、メモリ、および電源装置についても説明します。
- 『Maintenance and Service Guide』（メンテナンスおよびサービス ガイド）（モデルによっては英語版のみ）：部品の取り外しおよび取り付け、トラブルシューティング、デスクトップ マネジメント、セットアップ ユーティリティ、安全性、日常的なお手入れ、コネクタのピン割り当て、POST エラー メッセージ、診断インジケーターのランプおよびエラー コードに関する情報について説明します。
- 『規定および安全に関するご注意』：各国の規制に準拠する規定と安全に関する情報について説明します。

お問い合わせになる前に

⚠ 警告！ コンピューターが電源コンセントに接続されていると、電源が入っていなくてもシステムボードには常に電気が流れています。感電や火傷の危険がありますので、電源コードが電源コンセントから抜き取ってあること、および本体内部の温度が下がっていることを確認してください。

コンピューターにトラブルが発生した場合は、テクニカル サポートにお問い合わせになる前に以下の解決方法から適切なものを実行して、トラブルの解決を試みてください。

- 診断ユーティリティを実行します。詳しくは、4 ページの 「[HP Vision Diagnostics]ユーティリティ（Windows システム）」を参照してください。
- [コンピューター セットアップ（F10）ユーティリティ]を使用して[**IDE DPS セルフテスト**]（IDE DPS Self-Test）を実行します。詳しくは、『Maintenance and Service Guide』（メンテナンスおよびサービス ガイド）（モデルによっては英語版のみ）を参照してください。

  注記： [**IDE DPS セルフテスト**]ソフトウェアは一部のモデルにのみ搭載されています。

- Windows 7 のデスクトップにある[HP Support Assistant]アイコンをダブルクリックして、自動診断を実行します。

- コンピューター前面の電源ランプが点滅しているか、またはコンピューターから一連のビープ音が出ているか確認します。点滅の仕方またはビープ音によって、問題を特定できる場合があります。詳しくは、『Maintenance and Service Guide』（メンテナンスおよびサービス ガイド）（モデルによっては英語版のみ）を参照してください。
- 画面に何も表示されない場合は、モニターのケーブルを他のビデオ ポートに接続します（使用できる場合）。または、モニターを正しく機能するものに交換します。
- ネットワークに接続しているときにトラブルが発生した場合は、別のケーブルを使用してコンピューターをネットワークに接続してみるか、問題が発生したコンピューターの LAN ケーブルを正常に動作している別のコンピューターで使用してネットワークに接続してみて、元のネットワーク コネクタまたはケーブルに問題がないかを確認します。
- 新しいハードウェアを取り付けてから問題が発生した場合は、そのハードウェアを取り外して、コンピューターが正しく機能するかを確認します。
- 新しいソフトウェアをインストールしてから問題が発生した場合は、そのソフトウェアをアンインストールして、コンピューターが正しく機能するかを確認します。
- コンピューターをセーフ モードで起動してみて、すべてのドライバーがロードされなくても起動するか確認します。前回正常に起動したときの状態でオペレーティング システムを起動する場合は、前回の正常起動時の構成を使用します。
- http://www.hp.com/support/にある、オンライン テクニカル サポートを参照します。
- 一般的な問題については、このガイドの8 ページの 「問題解決のヒント」を参照してください。
- 詳しくは、『Maintenance and Service Guide』（メンテナンスおよびサービス ガイド）（モデルによっては英語版のみ）を参照してください。

HP の Web サイトにある HP インスタントサポート・プロフェッショナル・エディションでは、ユーザー自身によるトラブル解決に役立つツールが提供されています。HP のサポート担当者に問い合わせる場合は、HP インスタントサポート・プロフェッショナル・エディションのオンライン チャット機能を使用します。HP インスタントサポート・プロフェッショナル・エディションには、http://www.hp.com/go/ispe/からアクセスできます。

最新のオンライン サポート情報やソフトウェアおよびドライバーなどについては、http://www.hp.com/go/bizsupport/にアクセスしてください。

テクニカル サポートにお問い合わせになるときは、問題をより早く解決するために以下のことをすぐに行えるようにしておいてください。

- コンピューターの近くから電話ができるようにします。
- お問い合わせになる前に、コンピューターのシリアル番号と製品識別番号およびモニターのシリアル番号を書き留めておきます。
- お電話をいただいてから、原因を特定して問題が解決できるまでに時間がかかることもありますので、あらかじめご了承くださいますよう、お願いいたします。
- 新しく取り付けたハードウェアを取り外せるようにしておきます。
- 新しくインストールしたソフトウェアをアンインストールできるようにしておきます。

注記： 保証のアップグレード（HP Care Pack）情報などについては、製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』をご覧ください。

問題解決のヒント

コンピューター本体、モニター、またはソフトウェアにトラブルが発生した場合は、まず以下のことを確認してください。

- コンピューター本体およびモニターの電源コードが、電源コンセントに正しく差し込まれていますか。
- 電圧選択スイッチのあるモデルをお使いの場合は、スイッチがお住まいの地域に合った設定（115 V または 230 V、日本国内では通常 115 V に設定します）になっていますか。
- コンピューター本体の電源が入っていて、電源ランプが点灯していますか。
- モニターの電源が入っていて、電源ランプが点灯していますか。
- モニター画面の表示がぼやけている場合は、モニターの調節つまみで輝度とコントラストを調整してください。
- 何かキーを押し続けるとビープ音が鳴りますか。ビープ音が鳴れば、キーボードは正しく機能しています。
- すべてのケーブルを正しく接続していますか。ゆるんでいたり、間違ったコネクタに接続したりしていませんか。
- キーボードの任意のキーまたは電源ボタンを押して、コンピューターを起動させます。システムがサスペンド モードから復帰しない場合は、電源ボタンを 4 秒以上押し続けてコンピューターの電源を切ります。次に、もう一度電源ボタンを押して電源を入れなおします。システムがシャットダウンしない場合は、電源コードを抜いて数秒待ち、コードを接続しなおします。停電などによって電源供給が遮断されてしまった後、電源が復旧したときに自動的に再起動するように[コンピューター セットアップ（F10）ユーティリティ]で設定してある場合は、コンピューターが再起動します。再起動しない場合は、電源ボタンを押してコンピューターを起動する必要があります。
- プラグ アンド プレイに対応していない拡張ボードやオプションを取り付けた後にコンピューターを再設定しましたか。
- 必要なデバイス ドライバーがインストールされていることを確認してください。プリンターを使用する場合は、そのモデル用のプリンター ドライバーが必要です。
- システムから起動可能メディア（ディスケット、CD、または USB デバイス）をすべて取り出してからシステムを起動していますか。
- 出荷時とは異なるオペレーティング システム（OS）をインストールしている場合は、ご自身で用意された OS がお使いのシステムでサポートされていることを確認してください。
- お使いのコンピューターに内蔵の入力ソース以外の PCI または PCI-Express のグラフィックスボードが追加された状態で、コンピューターに接続するモニターが 1 台の場合、通常は内蔵の入力ソースが無効になるため、追加されたグラフィックス ボードのコネクタにモニターを接続する必要があります。起動時には、他のモニター コネクタは無効になります。これらのコネクタにモニターが接続されている場合、そのモニターは機能しません。なお、[コンピューター セットアップ（F10）ユーティリティ]を使用すると、どの入力ソース（コネクタ）を有効にするかを設定できます。

△ **注意：** コンピューターが電源コンセントに接続されていると、電源が入っていなくてもシステムボードには常に電気が流れています。感電やシステムの損傷を防ぐため、コンピューターのカバーを開ける場合は、電源を切るだけでなく、必ず事前に電源コードをコンセントから抜いてください。

基本的なトラブルシューティング

トラブルシューティング情報は、http://www.hp.com/support/から入手できる『Maintenance and Service Guide』（メンテナンスおよびサービス ガイド）（モデルによっては英語版のみ）に記載されています。ホワイト ペーパーは英語で提供されていますので、[**United States (English)**]を選択し、[**See support and troubleshooting information**]（サポート、問題解決情報、マニュアルを表示する）をチェックしてからコンピューターのモデル番号を入力して Enter キーを押します。

HP Support Assistant

[HP Support Assistant]は、自動アップデート、自動調整、組み込みの診断、ガイド付きサポートなどの機能を使用して、お使いのコンピューターのパフォーマンスを維持したり問題を解決したりできる HP アプリケーションです。

[HP Support Assistant]にアクセスするには、デスクトップにある[HP Support Assistant]アイコンをダブルクリックします。

注記： [HP Support Assistant]は、Microsoft Windows 7 オペレーティング システムを搭載しているすべての HP コンピューター、および Windows Vista オペレーティング システムを搭載している一部の新しいコンピューターにプリインストールされています。Windows XP を実行しているコンピューターでは、[HP Support Assistant]は使用できません。

POST 時のフロント パネルのランプおよびビープ音の診断

コンピューター前面のランプが点滅していたり、ビープ音が鳴ったりする場合には、『Maintenance and Service Guide』（メンテナンスおよびサービス ガイド）（モデルによっては英語版のみ）を参照して状態を調べ、推奨される処置を行ってください。

復元およびリカバリ

Microsoft の[システムの復元]

コンピューターにインストールしたソフトウェアが原因と思われる問題が発生した場合、[システムの復元]を使用してコンピューターを以前の復元ポイントに戻します。復元ポイントは手動で設定することもできます。

注記： [System Recovery]（システム リカバリ）プログラムを使用する前に、必ずこの[システムの復元]の手順を実行してください。

注記： Microsoft Windows が搭載されていないシステムでは、一部の機能を使用できない場合があります。

[システムの復元]を起動するには、以下の操作を行います。

1. 開かれているすべてのプログラムを閉じます。
2. [**スタート**]ボタンをクリックし、[**コンピューター**]を右クリックしてから、[**プロパティ**]をクリックします。
3. [**システムの保護**]→[**システムの復元**]→[**次へ**]の順にクリックし、画面の説明に沿って操作します。

復元ポイントを手動で追加するには、以下の操作を行います。

1. 開かれているすべてのプログラムを閉じます。
2. [**スタート**]ボタンをクリックし、[**コンピューター**]を右クリックしてから、[**プロパティ**]→[**システムの保護**]の順にクリックします。

3. ［**保護設定**］で、復元ポイントを作成するディスクを選択します。

4. ［**作成**］をクリックし、画面の説明に沿って操作します。

System Recovery（システム リカバリ）

[System Recovery]を実行すると、ハードディスク ドライブが完全に消去および再フォーマットされるため、作成したすべてのデータ ファイルが削除されます。その後、オペレーティング システム、プログラム、およびドライバーが再インストールされます。ただし、工場出荷時にインストールされていなかったソフトウェアは、再インストールする必要があります。これには、コンピューターのオプション製品ボックスに付属のメディアに収録されているソフトウェア、およびコンピューターの購入後にインストールしたすべてのソフトウェアが含まれます。

注記： [System Recovery]プログラムを使用する前に、必ず[システムの復元]の手順を実行してください。詳しくは、9 ページの 「Microsoft の[システムの復元]」を参照してください。

注記： Microsoft Windows が搭載されていないシステムでは、一部の機能を使用できない場合があります。

[System Recovery]を実行するには、以下の方法のどちらかを選択する必要があります。

- リカバリ イメージを使用する：ハードディスク ドライブに保存されているリカバリ イメージから[System Recovery]を実行します。リカバリ イメージとは、工場出荷時に最初から搭載されていたソフトウェアのコピーが含まれているファイルのことです。リカバリ イメージから[System Recovery]を実行する方法については、10 ページの 「Windows の[スタート]メニューからの[System Recovery]（システム リカバリ）の実行」を参照してください。

  注記： リカバリ イメージは、ハードディスク ドライブ領域の一部を使用します。この領域は、データの保存には使用できません。

- リカバリ ディスクを使用する：ハードディスク ドライブに保存されているファイルから作成したか、または別途購入したリカバリ ディスク セットから[System Recovery]を実行します。リカバリ ディスクを作成する方法については、12 ページの 「リカバリ ディスク」を参照してください。

[System Recovery]（システム リカバリ）オプション

[System Recovery]は以下の順序で試みる必要があります。

1. Windows の[スタート]メニューを選択して、ハードディスク ドライブから実行します。
2. システムの起動中にキーボードの F11 キーを押して、ハードディスク ドライブから実行します。
3. 作成したリカバリ ディスクから実行します。
4. HP のサポート窓口から購入したリカバリ ディスクから実行します。リカバリ ディスクを購入する方法については、 http://www.hp.com/support/を参照してください。

Windows の[スタート]メニューからの[System Recovery]（システム リカバリ）の実行

注意： [System Recovery]を実行すると、作成したデータおよびインストールしたプログラムがすべて削除されます。重要なデータがある場合は、リムーバブル ディスクにバックアップします。

コンピューターが動作し、Windows が応答している場合は、以下の操作を行って[システム リカバリ]を実行します。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. モニター、キーボード、およびマウスを除くすべての周辺機器をコンピューターから取り外します。

3. コンピューターの電源を入れます。

4. [スタート]→[すべてのプログラム]→[**Recovery Manager**]（リカバリ マネージャ）→[**Recovery Manager**]の順にクリックします。プログラムを続行する許可を求めるメッセージが表示されたら、[**はい**]をクリックして許可します。

5. [**I need help immediately**]（早急に手助けが必要）で、[**System Recovery**]をクリックします。

6. [**Yes**]（はい）を選択してから、**[Next]**（次へ）をクリックします。コンピューターが再起動します。

   注記： システムがリカバリ パーティションを検出しない場合、リカバリ ディスクの挿入を求めるメッセージが表示されます。ディスクを挿入し、[**Yes**]を選択してから[**Next**]をクリックすると、コンピューターが再起動し、リカバリ ディスクから[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）が実行されます。残りのリカバリ ディスクの挿入を求めるメッセージが表示されたら、ディスクを挿入します。

7. コンピューターが再起動すると、[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャ）の[Welcome]（ようこそ）画面がもう一度表示されます。[**I need help immediately**]で、[**System Recovery**]をクリックします。ファイルのバックアップを求めるメッセージが表示され、まだバックアップを実行していない場合は、[**Back up your files first (recommended)**]（最初にファイルをバックアップ（推奨））を選択してから、[**Next**]をクリックします。すでにバックアップが完了している場合は、[**Recover without backing up your files**]（ファイルをバックアップせずに復元）を選択してから、[**Next**]をクリックします。

8. [System Recovery]が開始されます。[System Recovery]の完了後、[**Finish**]（終了）をクリックしてコンピューターを再起動します。

9. 登録処理を完了させ、デスクトップが表示されるまで待ちます。

10. コンピューターの電源を切り、すべての周辺機器を再接続してから、コンピューターの電源を入れなおします。

システム起動時の[System Recovery]（システム リカバリ）の実行

注意： [System Recovery]を実行すると、作成したデータおよびインストールしたプログラムがすべて削除されます。重要なデータがある場合は、リムーバブル ディスクにバックアップします。

Windows が応答していないが、コンピューターが動作している場合は、以下の操作を行って[System Recovery]を実行します。

1. コンピューターの電源を切ります。必要に応じて、コンピューターの電源が切れるまで電源ボタンを押したままにします。

2. モニター、キーボード、およびマウスを除くすべての周辺機器をコンピューターから取り外します。

3. 電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。

4. 最初の HP ロゴ画面が表示されたら、すぐにキーボードの F11 キーを繰り返し押して、**[ファイルを読み込んでいます...]**というメッセージを画面に表示します。

5. [**I need help immediately**]（早急に手助けが必要）で、[**System Recovery**]をクリックします。

6. ファイルのバックアップを求めるメッセージが表示され、まだバックアップを実行していない場合は、[**Back up your files first (recommended)**]（最初にファイルをバックアップ（推奨））を選択してから、[**Next**]（次へ）をクリックします。すでにバックアップが完了している場合は、[**Recover without backing up your files**]（ファイルをバックアップせずに復元）を選択してから、[**Next**]をクリックします。

7. [System Recovery]が開始されます。[System Recovery]の完了後、[**Finish**]（終了）をクリックしてコンピューターを再起動します。

8. 登録処理を完了させ、デスクトップが表示されるまで待ちます。

9. コンピューターの電源を切り、すべての周辺機器を再接続してから、コンピューターの電源を入れなおします。

リカバリ ディスクからの[System Recovery]（システム リカバリ）の実行

△ **注意：** [System Recovery]を実行すると、作成したデータおよびインストールしたプログラムがすべて削除されます。重要なデータがある場合は、リムーバブル ディスクにバックアップします。

リカバリ ディスクを作成する方法については、12 ページの 「リカバリ ディスク」を参照してください。

リカバリ ディスクを使用して[System Recovery]を実行するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターが動作している場合は、保存する必要があるすべてのデータ ファイルを DVD にバックアップし、そのバックアップ ディスクをドライブ トレイから取り出します。

2. 1 枚目のリカバリ ディスクを DVD ドライブ トレイに挿入し、トレイを閉じます。

3. コンピューターが動作している場合は、[**スタート**]ボタン→[**シャットダウン**]の横にある矢印ボタン→[**シャットダウン**]の順にクリックします。コンピューターが応答しない場合は、電源ボタンを約 5 秒間、またはコンピューターの電源が切れるまで押したままにします。

4. モニター、キーボード、およびマウスを除くすべての周辺機器をコンピューターから取り外します。

5. 電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。[System Recovery]をリカバリ ディスクとハードディスク ドライブのどちらから実行するのかを選択するよう求めるメッセージが表示されたら、[**Run program from disc**]（ディスクからプログラムを実行）を選択して、[**Next**]（次へ）をクリックします。

6. [**I need help immediately**]（早急に手助けが必要）で、[**Factory Reset**]（工場出荷時状態へリセット）をクリックします。

7. ファイルのバックアップを求めるメッセージが表示され、まだバックアップを実行していない場合は、[**Back up your files first (recommended)**]（最初にファイルをバックアップ（推奨））を選択してから、[**Next**]をクリックします。すでにバックアップが完了している場合は、[**Recover without backing up your files**]（ファイルをバックアップせずに復元）を選択してから、[**Next**]をクリックします。

8. 次のリカバリ ディスクを挿入するよう求めるメッセージが表示されたら、ディスクを挿入します。

9. [HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）が終了したら、すべてのリカバリ ディスクをコンピューターから取り出します。

10. [**Finish**]（終了）をクリックして、コンピューターを再起動します。

リカバリ ディスク

リカバリ ディスク セットは、ハードディスク ドライブに保存されているリカバリ イメージから作成する必要があります。このイメージには、工場出荷時にコンピューターに最初からインストールされていたオペレーティング システムおよびソフトウェア プログラムのファイルが含まれています。お使いのコンピューター用に作成できるリカバリ ディスクは 1 セットのみで、作成したディスクはこのコンピューターでのみ使用できます。リカバリ ディスクは安全な場所に保管します。

注記： Microsoft Windows が搭載されていないシステムでは、一部の機能を使用できない場合があります。

リカバリ ディスクの選択

- リカバリ ディスクを作成するには、お使いのコンピューターに DVD ライターが搭載されている必要があります。空の高品質な DVD+R ディスクまたは DVD-R ディスクのみを使用する必要があります。

  注記： CD、DVD+RW、DVD-RW、DVD+RW DL、DVD-RW DL、DVD+R DL、または DVD-R DL ディスクを使用してリカバリ ディスクを作成することは**できません**。

- 高品質なディスクを使用してリカバリ ディスク セットを作成します。通常、ディスクに欠陥がある場合、そのディスクは拒否されます。その後、新しい空のディスクを挿入してもう一度試すよう求めるメッセージが表示されます。
- リカバリ ディスク セットに含まれるディスクの数は、お使いのモデルのコンピューターによって異なります（通常は、DVD ディスクが 3～6 枚）。[Recovery Disc Creator]（PC リカバリ ディスク クリエーター）プログラムによって、セットの作成に必要な空のディスクの数が通知されます。

  注記： リカバリ ディスクの作成処理では、ディスクに書き込まれた情報が正しいことを確認する作業に多少の時間がかかります。この処理はいつでも終了できます。次にプログラムを実行すると、終了した時点からプログラムが再開されます。

リカバリ ディスクの作成

リカバリ ディスクを作成するには、以下の操作を行います。

1. 開かれているすべてのプログラムを閉じます。
2. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Recovery Manager**］（リカバリ マネージャ）→［**Recovery Disc Creation**］（リカバリ ディスク作成）の順にクリックします。プログラムを続行する許可を求めるメッセージが表示されたら、［**はい**］をクリックして許可します。
3. 画面の説明に沿って操作します。ディスクが作成されるたびにラベルを貼ります（リカバリ 1、リカバリ 2 など）。

PC の使用、更新、管理（Windows 7 システム）

Windows 7 がインストールされたシステムでは、PC を 1 か所から簡単に管理できます。管理には以下の操作を含みます。

- コンピューター名およびその他のシステム設定を表示または変更する
- デバイスまたはプリンターを追加し、その他のシステム設定を変更する
- 特定のモデルに関するヘルプとサポートを入手する
- お使いのコンピューターに HP サポート ソフトウェアをインストールする
- お使いのコンピューター用のサプライおよびオプション製品を購入する

PC を集中管理できる場所にアクセスするには、［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］を順にクリックし、PC の画像をダブルクリックします。